

工事起工 概要書

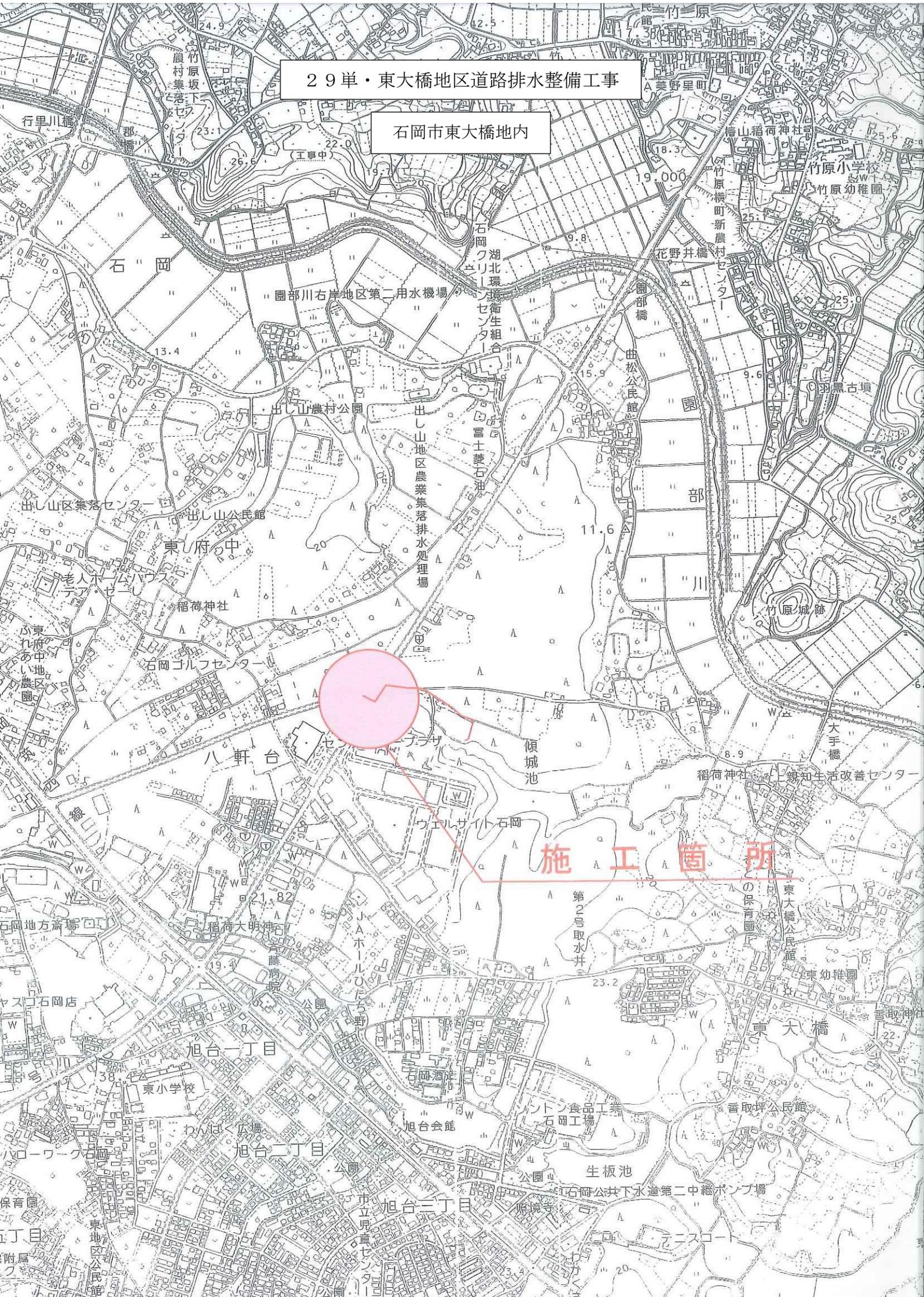
			部 長	次 長	課 長	課長補佐	係 長	係 員	審査員	設 計 者	
執行年度			平成 29 年度								
工事番号 工事名		29単・東大橋地区 道路排水整備工事 起工 設計書									
工事場所 又は履行場所		石岡市 東大橋									
施工方法		請負			原契約年月日		年 月 日				
工期又は 履行期間		平成 年 月 日 から平成 年 月 日 まで 日間									
受注者											
費 目		起 工	第1回変更	増 減 (△)							
起 工 額					変更請負に付する工事価格 =変更積算工事価格×請負比率						
請負(委託) に付する額											
請負比率:		$\frac{\text{起工(前回変更)時の請負決定額}}{\text{起工(前回変更)時の積算額}}$									
工事(業務) 価 格					(小数第7位切り捨て6位止め)						
測量試験費 又は工事雑費					変更積算工事価格					-	円
消費税相当額					請負比率					-	
請負(委託) 決 定 額					変更工事価格					-	円
工 事 概 要											
内 容		規格1	数量1	単位1	規格2	数量2	単位2	規格3	数量3	単位3	
マンホール築造工			N =	4.0	箇所						
立坑工 (ライナープレート式)			N =	3.0	箇所						
舗装工 (C o)			A =	440.0	m ²						
管布設工 (ヒューム管)			L =	4.3	m						
変更理由											

29単・東大橋地区道路排水整備工事

石岡市東大橋地内



施工箇所



特記仕様書

第1章 総則

本工事の施工にあたっては、「契約約款」「茨城県土木部・企業局土木工事共通仕様書」「茨城県土木工事施工管理基準」「茨城県土木工事出来高及び品質の規格値」「写真管理基準（案）」並びに本仕様書に基づき施工するものとする。

第2章 工事数量

当該工事における工事数量は、別紙「工事数量総括（内訳）表」のとおりとする。

第3章 現場条件

1. 作業時間帯

本工事の作業時間帯は、下記に示すとおりとする。なお、関係機関との調整の結果、作業時間帯に変更が生じた場合は、速やかに監督員と協議するものとする。

作業開始 午前9時00分

作業終了 午後5時00分

2. 安全管理

(1) 茨城県公安委員会告示第3号（平成19年2月22日付け）で指定された路上で交通規制を行う場合は有資格者（交通誘導員A）を適宜配置すること。また、その他の路線についても警備員（交通誘導員B）を適宜配置し一般交通等に支障を及ぼさないように十分に注意し施工するものとする。

また、請負人は工事の着工前に警備員の資格証明の写しを監督員に提出するものとする。

(2) 工事中の安全施設は、地域住民の安全を守り、トラブルを防ぐために十分な施設を設置するとともに、その管理徹底を図り地域住民の安全な通行を図り事故防止に努めなければならない。また、休日及び工事休止期間においては定期的にパトロール等を実施するものとする。

3. 使用機械

本工事の施工にあたっては、設計書に記載されている機械を使用するものとし記載されていない機械については使用しないこと。ただし、現場条件等により使用が困難な場合は監督員と協議するものとする。

また、設計書に明記してある排出ガス対策型の機械を使用する場合は、使用する建設機械の写真撮影を行い、監督員に提出するものとする。

なお、調達が困難な場合は、その旨の理由書を監督員に提出し承認を受けること。

4. 地下埋設構造物

(1) 工事箇所が存在する地下埋設物については、事前調査を行い位置・構造・種別において熟知し、場合によっては試験掘りを行い作業員に至るまで埋設物の全容・取扱い・処置方法について周知徹底を図り事故防止に努めなければならない。

(2) 地下埋設構造物が存在することが判明したとき、又は発見したときは、監督員に報告しその指示を受けなければならない。また地下埋設構造物管理者と綿密な連絡をとり十分に協調を保つとともに、工事前及び必要に応じ工事の各段階において施工方法、防護方法等について協議し施工しなければならない。

(3) 埋設物に近接して実施する作業においては、埋設物に衝撃を与える作業機械を使用しない等、埋設物を損傷しないよう留意しなければならない。

5. 廃棄物の処理及び再資源化

- (1) 本工事の施工に伴って発生する廃棄物の処理については「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づいて処理するものとし、指定処分については監督員の指示に基づくものとする。
- (2) 本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）に基づき、分別解体等及び再資源化の実施について適正な措置を講ずることとする。
- (3) 請負者は、分別解体・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条に基づき、以下の事項を書面に記載し、様式1（平成14年5月29日付け事務連絡「公共建設工事における建設リサイクル法に関する事務手続きの当面の運用について（通知）」の様式1）により監督員に報告すること。
 - I. 再資源化が完了した日
 - II. 再資源化等をした施設の名称及び所在地
 - III. 再資源化等に要した費用

6. 付近の建物等への影響

請負人は工事着手前に近接建物及び構造物の写真撮影を行い工事による影響か否か判断できるようにし、工事による影響があると予想される時及び影響の出た時は、請負人の負担において必要書類を作成し監督員に提出しなければならない。またその処理、対策については監督員と協議しなければならない。

7. 過積載の防止

本工事の施工にあたっては、次の事項を遵守するものとする。

- (1) 積載重量制限を超過して工事用資材等を積み込まず、また積み込ませないこと。
- (2) 過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。
- (3) 資材等の過積載を防止するため、建設発生土の処理及び骨材の購入等にあたっては、下請事業者及び骨材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (4) さし枠装着車、物品積載装置の不正改造をしたダンプカー及び不正表示車等に土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと、並びに工事現場に出入りすることのないようにすること。
- (5) 過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
- (6) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、又は不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (7) 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下「法」という。）の目的に鑑み、法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。
- (8) 下請契約の相手方又は資材納入業者を選定するにあたっては、交通安全に関する配慮に欠ける者、又は業務に関しダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させた者を排除すること。

8. 不正軽油の使用防止

本工事の施工にあたっては、次の事項を遵守するものとする。

- (1) 現場で不正軽油を使用しないこと。
- (2) 現場で不正軽油を使用させないこと。
- (3) 不正軽油を購入しないこと。
- (4) 取引関係にある運送事業者等が不正軽油を使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (5) 下請契約の相手方又は燃料納入業者を選定するにあたっては、不正軽油を使用する者又

は不正軽油を販売する者を排除すること。

- (6) 現場で県税事務所職員が行う使用燃料の抜き取り調査に協力するとともに、調査の際は現場代理人が立ち会うこと。
- (7) 当該工事に関して、法令（地方税法等）に違反していることが判明した場合は、直ちに監督員に報告すること。

9. 工事カルテ登録の対象工事

本工事は、工事カルテの登録対象工事であるので、「茨城県土木部・企業局土木工事共通仕様書第1編第1章 1-1-5 工事カルテの作成、登録」に則り、工事カルテの工事実績情報サービス(CORINS)への登録及び工事カルテ受領書写しの監督員への提出等を行わなければならない。

第4章 工事用地等

1. 工事用地等の使用及び返還

- (1) 工事を行うために必要な用地等については、施工に先立ち、用地境界、使用条件等の確認を行わなければならない。また、使用に際し必要な関係機関への申請・協議等は施工者の責任において遺漏無く行うものとする。
- (2) 工事期間中の資材置き場及び残土の仮置場等は、十分な安全施設を設置するとともに、その管理徹底を図り事故防止に努めなければならない。休日及び工事休止期間においては定期的にパトロール等を実施し安全の確保に努めること。
- (3) 工事用地等の返還に当たっては、使用条件に基づき必要な処置を講じた後、発注者に通知し、所有者の立会いを行ってから返還しなければならない。

第5章 工事用電力

- 1. 工事期間中に使用する電力設備及び電力料金は請負者の負担とする。

第6章 工事材料

1. 材料

- (1) 工事に使用する材料については、「茨城県土木部・企業局土木工事共通仕様書」に定める条件を満たすものとし、使用前に材料使用届を監督員に提出し承諾を得なければならない。

2. 現場発生品

- (1) 現場発生品のうち路盤材は、管路埋戻しに再利用することとし、使用規模及び使用の可否について事前に監督員と協議し承認を得なければならない。
- (2) 発生土については、下記に示す土質試験を行い規定値以上のものについては、埋戻し土として使用するものとする。
コーン貫入試験 コーン指数 400kN/m² 以上
CBR 試験 67回3層のCBR 3.0%以上
- (3) 埋戻し土として使用不可と認められる発生土は、下記の場所に搬入すること。

搬入場所

発注者指定場所

3. リサイクル材の率先利用

使用する資材は、リサイクル建設資材の率先利用を図るため「茨城県リサイクル建設資材率先利用指針」を遵守し、認定資材の利用に努める。

なお、本工事では次の認定資材を特段の理由がない限り使用するものとする。

請負者は、設計で新材が指定されている場合においても、Aグループに区分された認定資材に代替できる場合は、積極的に努め、代替える旨について、施工計画書提出時に文書で

提出し監督員の承諾を得なければならない。また、請負者は、設計で認定資材が指定されている場合で、その調達が困難な場合は、他の認定資材または新材に変更するものとし、その旨を文書で監督員に提出し承諾を得なければならない。

(1)認定資材使用一覧

施工箇所	品目	規格	再生原料等の指定
路盤工	再生路盤材(再生碎石)	RC-40	指定しない
基礎工	再生基礎材(再生碎石)	RB-40	指定しない

第7章 施工計画

1. 工事計画

現場代理人は、工事請負契約後、施工計画書を提出し監督員と協議した後、工事に着手すること。

2. 検測

本工事の基準点及び水準点（B、M）は監督員の指示するものを検測して使用し、工事着手前に、平面図上の距離・現地盤高の確認を行うこと。また、工事施工上の納まりや、取り合いの関係で、材料・寸法・取付け位置・取付け工法等について止むを得ず行う軽微な変更及び測量誤差に起因する軽微な変更は、監督員と協議する。

3. 指定仮設

(1) 本工事に関する仮設は設計図書に基づき施工するものとするが、現地の状況を十分把握し、安全性、経済性、細部構造等については、請負者において十分検討のうえ、設計図書により難しい場合は、監督員と協議するものとする。

(2) 請負者においても本仮設工に対する施工技術検討を行い、その内容を施工計画書に記載し、提出するものとする。

(3) 工事の施工については、請負者の責任において実施するものとする。

4. 任意仮設

(1) 本工事に関する仮設にあたっては、現地の状況を十分把握し、安全性、経済性、細部構造等については、請負者において十分検討を行い、請負者の責任において決定し施工するものとする。

(2) 上記の決定にあたっては、条件等に変更が生じた場合は、監督員と協議のうえ、決定・変更するものとする。

第8章 施工管理

1. 施工管理

「茨城県土木工事施工管理基準」に基づいて施工管理を行い、工事完了後速やかに施工管理報告書を提出すること。

2. 工程管理

施工計画書に基づき、適宜監督員と協議を行いながら適正な工程管理を行うものとする。

3. 安全管理

(1) 工事中の安全管理については十分配慮するものとし、現場条件を考慮したものを具備するものとする。

(2) 本工事で設置した仮設物については、定期的に見回りを実施するとともに、破損箇所

を発見した場合またその恐れがある場合は、速やかに補修を行い安全の確保に努めること。

4. 工事記録写真

- (1) 「写真管理基準(案)」及び設計書に基づいて、各工種を測点毎に適切に撮影し、写真集に収めて、工事工程段階及び工事完了後提出する。
- (2) その他必要と認められたもの、監督員に指示されたものは撮影を行うこと。

第9章 その他

1. 現場管理

- (1) 工事完了後、工事のため混入又は飛散した石れき、木片・樹根・番線・ビニール紐・水糸等の工事残材は速やかに除去しなければならない。
- (2) 運搬路に使用した既設道路の舗装等に破損又は汚れが生じた場合は、すみやかに監督員に協議し補修及び清掃をしなければならない。
- (3) 既設流末暗渠管の切替え及びモルタル埋戻工については、平成29年12月末までに施工を行うこと。

第10章 疑義

本工事において、不明な点又は疑義が生じた場合には、監督員と協議うえ、その指示に従うこと。

工事数量総括（内訳）表

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	数量	単位	金額	細別内訳
管路						
			1	式		
管きょ工(中大口径推進)						
			1	式		
泥濃推進工						管布設 2.700 m
			1	式		管目地 3.000 箇所
マンホール工						
			1	式		
組立マンホール工						組立1号マンホール 1.000 箇所
			1	式		組立3号マンホール 2.000 箇所
						組立4号マンホール 1.000 箇所
立坑工						
			1	式		
ライナープレート式土留工及び土工						ライナープレート埋戻 50.000 m3
			1	式		ライナープレート・支保材賃料等 1.000 式
管路路面覆工						覆工 34.000 m2
			1	式		
管きょ工(開削)						
			1	式		
管路土工						管路掘削 15.000 m3
			1	式		管路埋戻 10.000 m3
						発生土処理 4.000 m3
管布設工						鉄筋コンクリート管 4.300 m
			1	式		
管基礎工						砂基礎 3.300 m
			1	式		
管路土留工						建て込み簡易土留 2.300 m
			1	式		
付帯工						
			1	式		
舗装撤去工						舗装版切断 28.000 m
			1	式		舗装版破砕 180.000 m2
						殻運搬 12.200 m3
						殻処理 12.200 m3
舗装復旧工(Co)						下層路盤 250.000 m2
			1	式		コンクリート舗装 440.000 m2
舗装復旧工(As)						下層路盤 6.000 m2
			1	式		表層 6.000 m2

工事数量総括（内訳）表

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	数量	単位	金額	細別内訳
既設構造物撤去工			1	式		土工 3.000 箇所
						撤去工 3.000 箇所
道路付属物復旧工			1	式		仮設工 3.000 箇所
						プレキャストU型側溝 8.000 m
仮設工			1	式		歩車道境界ブロック 14.000 m
交通管理工			1	式		交通誘導警備員 1.000 式
直接工事費計			1	式		
共通仮設			1	式		
共通仮設費			1	式		
運搬費			1	式		仮設材運搬費 16.700 t
共通仮設費（率計上）			1	式		
共通仮設費計			1	式		
純工事費			1	式		
現場管理費			1	式		
工事原価			1	式		
一般管理費等			1	式		
契約保証費用			1	式		
工事費計			1	式		
工事価格			1	式		

工事数量総括（内訳）表

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	数量	単位	金額	細別内訳
消費税相当額						
			1	式		
請負工事費						
			1	式		

本工事費内訳書

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
管路									
管きょ工(中大口径推進)									
泥濃推進工									
管布設					2.700	m			
鉄筋コンクリート管布設工(B, NC形管, 機械) 呼び径(800mm)					2.700	m			第0001号代価表 20170901
下水道推進工法用管 半管2種50N Φ800 1.2m/本					1.000	本			20170901
管目地					3.000	箇所			
目地モルタル工(泥濃推進) 呼び径(800mm), セメント種類(普通), 施工区分(昼間施工)					3.000	箇所			第0003号代価表 20170901
マンホール工									
組立マンホール工									
組立1号マンホール					1.000	箇所			
圧力開放型人孔鉄蓋(変形防止部材(ホルト含)付, 鍵付) φ600 T-14 勾配受H=110					1.000	個			20170901
転落防止はしご(φ600用) φ600					1.000	個			20170901
無収縮モルタル					0.001	m ³			20170901
調整リング H=100mm					1.000	個			20170901
調整リング H=150mm					1.000	個			20170901

本工事費内訳書

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
				1号人孔 斜壁ブロック φ900×φ600×600	1.000	個			20170901
				1号人孔 直壁ブロック φ900×1200	1.000	個			20170901
				1号人孔 躯体ブロック φ900×1500	1.000	個			20170901
				1号人孔 底版ブロック H=130	1.000	個			20170901
				組立マンホール設置工(市場単価) 規格(1号(内径900mm)深さ3m超4m以下),施工規模加算(標準より小さい(4箇所未満)),時間的制約を受ける場合の補正(無),夜間作業の場合の補正(無)	1.000	箇所			第0005号代価表 20170901
				底部工(1号人孔)	1.000	箇所			第0006号代価表 20170901
				1号人孔 削孔費 HP φ450	1.000	箇所			20170901
				組立3号マンホール	2.000	箇所			
				圧力開放型人孔鉄蓋(変形防止部材(ボルト含)付,鍵付) φ600 T-14 勾配受H=110	2.000	個			20170901
				転落防止はしご(φ600用) φ600	2.000	個			20170901
				無収縮モルタル	0.015	m ³			20170901
				調整リング H=100mm	2.000	個			20170901
				1号人孔 斜壁ブロック φ900×φ600×300	1.000	個			20170901
				1号人孔 斜壁ブロック φ900×φ600×600	1.000	個			20170901
				3号人孔 斜壁ブロック φ1500×φ900×300	2.000	個			20170901
				1号人孔 直壁ブロック φ900×1800	1.000	個			20170901

本工事費内訳書

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
				3号人孔 直壁ブロック φ1500×1200	1.000	個			20170901
				3号人孔 躯体ブロック φ1500×1800	2.000	個			20170901
				3号人孔 底版ブロック H=150	2.000	個			20170901
				組立マンホール設置工(市場単価) 3号, 4m以下 規格(3号(内径1500mm)深さ4m以下), 施工規模加算(標準より小さい(4箇所未満)), 時間的制約を受ける場合の補正(無), 夜間作業の場合の補正(無)	1.000	箇所			第0009号代価表 20170901
				組立マンホール設置工(市場単価) 3号, 5m以下 規格(3号(内径1500mm)深さ4m超5m以下), 施工規模加算(標準より小さい(4箇所未満)), 時間的制約を受ける場合の補正(無), 夜間作業の場合の補正(無)	1.000	箇所			第0010号代価表 20170901
				底部工(3号人孔)	2.000	箇所			第0011号代価表 20170901
				3号人孔 削孔費 HP φ500	1.000	個			20170901
				3号人孔 削孔費 HP φ800	1.000	個			20170901
				組立4号マンホール	1.000	箇所			
				圧力開放型人孔鉄蓋(変形防止部材(ホルト含)付, 鍵付) φ600 T-14 勾配受H=110	1.000	個			20170901
				転落防止はしご(φ600用) φ600	1.000	個			20170901
				無収縮モルタル	0.003	m ³			20170901
				調整リング H=100mm	1.000	個			20170901
				1号人孔 斜壁ブロック φ900×φ600×450	1.000	個			20170901

本工事費内訳書

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
			1号人孔	直壁ブロック	1.000	個			20170901
				φ900×1800					
			4号人孔	中間スラブ	1.000	個			20170901
				φ1800×φ900×300					
			4号人孔	躯体ブロック	1.000	個			20170901
				φ1800×2100					
			4号人孔	底版ブロック	1.000	個			20170901
				H=250					
			蓋(受枠とも)及び	コンクリートブロック据付工	1.000	箇所			第0013号代価表 20170901
				調整コンクリートブロック(有), 打設区分(モルタル(1:2))					
			ブロック据付工(斜壁)		1.000	個			第0014号代価表 20170901
				施工区分(斜壁)					
			ブロック据付工(スラブ)		1.000	個			第0015号代価表 20170901
				施工区分(スラブ)					
			ブロック据付工(直壁)		2.000	個			第0016号代価表 20170901
				施工区分(直壁)					
			4号人孔	削孔費	1.000	箇所			20170901
				HP φ450					
			4号人孔	削孔費	1.000	箇所			20170901
				HP φ800					
			立坑工						
			ライフプレート式土留工及び土工						
			ライフプレート埋戻		50.000	m3			
			コンクリート		20.000	m3			施工P 第0017号代価表 20170901
				構造物識別(無筋・鉄筋構造物), 施工条件(打設量10m3/日未満かつ高2m以下), コンクリート規格(18-8-25(高炉)), 養生工の種類(一般養生), 現場内小運搬の有無(無し)					
			機械埋戻し(発生土)		30.000	m3			第0018号代価表 20170901

本 工 事 費 内 訳 書

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ライフプレート取除き工 公称径(円形 1,500~3,000mm)	4.500	m			第0022号代価表 20170901
ストックヤード利用料金 発生土搬出	33.000	m ³			20170901
土砂等運搬(L=7.8km) 土砂等発生現場(標準),積込機種・規格(バックホ山積0.8m ³ (平積0.6m ³)),土質(土砂(岩塊・玉石混り土含む)),DID区間の有無(無し),運搬距離(km)(DID区間無)(9.5km以下)	33.000	m ³			施工P 第0024号代価表 20170901
ライフプレート・支保材賃料等	1.000	式			
スクラップ ヘビーH1	1.340	t			20170901
管路路面覆工					
覆工	34.000	m ²			
覆工板・復工板受桁撤去工(開削覆工,設置面積100m ² 以下)	34.000	m ²			第0025号代価表
覆工板賃料(NO.1-1到達立坑)	9.000	m ²			第0026号代価表 20170901
覆工板受桁賃料(NO.1-1到達立坑)	0.480	t			第0027号代価表 20170901
覆工板賃料(NO.2-1両発進立坑)	16.000	m ²			第0028号代価表 20170901
覆工板受桁賃料(NO.2-1両発進立坑)	1.600	t			第0029号代価表 20170901
覆工板賃料(NO.3-1両到達立坑)	9.000	m ²			第0030号代価表 20170901
覆工板受桁賃料(NO.3-1両到達立坑)	0.480	t			第0031号代価表 20170901
管きょ工(開削)					
管路土工					

本工事費内訳書

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
	管路掘削				15.000	m3			
	機械掘削工(バックホ)			BH0.28m3 バックホの機種(山積0.28m3(平積0.2m3))	3.000	m3			第0032号代価表 20170901
	機械掘削工(バックホ)			BH0.45m3 バックホの機種(山積0.45m3(平積0.35m3))	12.000	m3			第0033号代価表 20170901
	管路埋戻				10.000	m3			
	発生土埋戻し(BH0.28m3)				1.000	m3			第0035号代価表 20170901
	発生土埋戻し(BH0.45m3)				9.000	m3			第0036号代価表 20170901
	発生土処理				4.000	m3			
	発生土ダンプトラック運搬工(4t積, 機械積込)			積込機種(バックホ山積0.28m3(平積0.2m3)), DID区間の有無(無), 運搬距離(山積0.28m3 DID無)(0.5km以下), タイヤ損耗費(良好)	2.000	m3			第0038号代価表 20170901
	発生土ダンプトラック運搬工(4t積, 機械積込)			積込機種(バックホ山積0.45m3(平積0.35m3)), DID区間の有無(無), 運搬距離(山積0.45m3 DID無)(0.5km以下), タイヤ損耗費(良好)	2.000	m3			第0040号代価表 20170901
	管布設工								
	鉄筋コンクリート管				4.300	m			
	鉄筋コンクリート管布設工(B, NC形管, 機械) φ500			呼び径(500mm)	1.700	m			第0041号代価表 20170901
	鉄筋コンクリート管布設工(B, NC形管, 機械) φ450			呼び径(450mm)	2.600	m			第0042号代価表 20170901
	ヒューム管(外圧管1種) B形			500×42×2430	1.000	本			20170901
	ヒューム管(外圧管1種) B形			450×38×2430	1.000	本			20170901

本工事費内訳書

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
				ヒューム管(B形φ450,半管)	1.000	本			第0043号代価表 20170901
				管基礎工					
				砂基礎	3.300	m			
				砂基礎(機械施工)	3.000	m ³			第0044号代価表 20170901
				管路土留工					
				建て込み簡易土留	2.300	m			
				建込み工(簡易土留)H=4.0m以下 掘削深さ(4.0m以下)	2.300	m			第0046号代価表 20170901
				引抜き工(簡易土留) H=4.0m以下 掘削深さ(4.0m以下)	2.300	m			第0048号代価表 20170901
				建て込み簡易土留め材賃料(H=4.0m)	24.000	m ²			第0049号代価表 20170901
				付帯工					
				舗装撤去工					
				舗装版切断	28.000	m			
				舗装版切断(Co) 舗装版種別(コンクリート舗装版),コンクリート舗装版厚(15cm以下)	8.000	m			施工P 第0050号代価表 20170901
				舗装版切断(As) 舗装版種別(アスファルト舗装版),アスファルト舗装版厚(15cm以下)	20.000	m			施工P 第0051号代価表 20170901
				舗装版破碎	180.000	m ²			
				舗装版破碎(Co) 舗装版種別(コンクリート舗装版),障害等の有無(無し),騒音振動対策(不要),舗装版厚(10cm以下),積込作業の有無(有り)	174.000	m ²			施工P 第0052号代価表 20170901

本工事費内訳書

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
				舗装版破碎(As) 舗装版種別(アスファルト舗装版), 障害等の有無(無し), 騒音振動対策(不要), 舗装版厚(10cm以下), 積込作業の有無(有り)	6.000	m2			施工P 第0053号代価表 20170901
				殻運搬	12.200	m3			
				殻運搬(Co, L=13.5km) 殻発生作業(舗装版破碎), 積込工法区分(機械(騒音対策不要、厚15cm以下)), DID区間の有無(無し), 運搬距離(km)(DID区間無し)(22.0km以下)	12.000	m3			施工P 第0054号代価表 20170901
				殻運搬(As, L=8.4km) 殻発生作業(舗装版破碎), 積込工法区分(機械(騒音対策不要、厚15cm以下)), DID区間の有無(無し), 運搬距離(km)(DID区間無し)(11.5km以下)	0.200	m3			施工P 第0055号代価表 20170901
				殻処理	12.200	m3			
				コンクリート廃材処理費(中間処理施設) コンクリート塊(無筋) 30cm以下	29.000	t			20170901
				アスファルト廃材処理費(中間処理施設) 掘削材 40cm以下	0.500	t			20170901
				舗装復旧工(Co)					
				下層路盤	250.000	m2			
				下層路盤(歩道部) RC-40, t=10cm 平均厚さ(75mmを超え125mm以下), 材料(再生クラッシュラン RC-40)	250.000	m2			施工P 第0056号代価表 20170901
				コンクリート舗装	440.000	m2			
				溶接金網 φ6, 150×150	440.000	m2			20170901

本 工 事 費 内 訳 書

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
	コンクリート	18-8-25BB	t=7cm	構造物識別(無筋・鉄筋構造物), 施工条件(打設量10m ³ /日以上又は高さ2m超), コンクリート規格(18-8-25(高炉)), 設計日打設量(10m ³ 以上300m ³ 未満), 養生工の種類(一般養生), 圧送管の追加延長(延長無し)	31.000	m ³			施工P 第0057号代価表 20170901
	舗装復旧工	(As)							
	下層路盤				6.000	m ²			
	フィルター層	砂	t=10cm	平均厚さ(100mm以上120mm未満)	6.000	m ²			施工P 第0058号代価表 20170901
	下層路盤(歩道部)	RC-40	t=10cm	平均厚さ(75mmを超え125mm以下), 材料(再生クラッシュ RC-40)	6.000	m ²			施工P 第0056号代価表 20170901
	表層				6.000	m ²			
	透水性アスファルト舗装	開粒度As	t=4cm	平均幅員(1.4m未満), 平均厚さ(35mm以上45mm未満), 締固め後密度(2.05t/m ³ (標準))	6.000	m ²			施工P 第0059号代価表 20170901
	既設構造物撤去工								
	土工				3.000	箇所			
	機械掘削工(バックホ)			バックホの機種(山積0.28m ³ (平積0.2m ³))	7.000	m ³			第0032号代価表 20170901
	ライナープレート掘削土留工(径2000mm以上)			土質(砂質土), 公称径(円形 2,000~3,900mm), 掘削機械(バックホ 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)), 吊機械(トラック(クレーン装置付)2.9t吊4t積)	7.400	m			第0060号代価表 20170901
	ライナープレート			円形, φ2000	4.500	m			20170901
	ライナープレート			円形, φ2500	3.500	m			20170901
	発生土埋戻し	(BH0.28m ³)			33.000	m ³			第0035号代価表 20170901

本工事費内訳書

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
					0.600	m ³			第0062号代価表 20170901
					3.000	箇所			
					3.000	個			第0063号代価表 20170901
					4.000	m ³			第0064号代価表 20170901
					4.000	m ³			施工P 第0065号代価表 20170901
					8.000	t			20170901
					3.000	t			20170901
					10.000	m ³			第0066号代価表 20170901
					9.000	m ³			施工P 第0017号代価表 20170901
					3.000	箇所			
					8.000	m			20170901
					2.000	t			20170901
					21.000	m ²			第0069号代価表 20170901
					21.000	m ²			第0071号代価表 20170901

本工事費内訳書

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
				覆工板賃料(既設柵撤去Φ2500)	9.000	m ²			第0072号代価表 20170901
				覆工板受桁賃料(既設柵撤去Φ2500)	0.430	t			第0073号代価表 20170901
				覆工板賃料(既設1号MH撤去Φ2000)	6.000	m ²			第0074号代価表 20170901
				覆工板受桁賃料(既設1号MH撤去Φ2000)	0.200	t			第0075号代価表 20170901
				覆工板賃料(既設角形MH撤去Φ2000)	6.000	m ²			第0076号代価表 20170901
				覆工板受桁賃料(既設角形MH撤去Φ2000)	0.200	t			第0077号代価表 20170901
				道路付属物復旧工					
				プレキャストU型側溝	8.000	m			
				U型側溝[市場単価] 作業区分(据付け), L=1000・L=4000・L=5000使用の有無(無), U型側溝の種類(側溝(各種)), U型側溝の規格・仕様(L=600mm), U型側溝の質量(60kg/個以下), 施工規模(50m未満), 夜間作業の補正(無), 施工箇所における補正(無), 基礎砕石施工の有無(有), 基礎砕石の種類(砕石(各種)), 基礎砕石設計数量(実数入力)(0.28 m ³ /10m)	8.000	m			第0078号代価表 20170901
				歩車道境界ブロック	14.000	m			
				歩車道境界ブロック(A形) 再設置 作業区分(再利用設置), ブロック規格(A種(150/170×200×600)), 基礎砕石の有無(有り), 均し基礎コンクリートの有無(有り), 養生工の有無(有り)	8.000	m			施工P 第0079号代価表 20170901
				歩車道境界ブロック(基礎付) 再設置 作業区分(再利用設置), ブロック規格(各種(2000mm以下, 50~550kg未満)), 基礎砕石の有無(有り), 均し基礎コンクリートの有無(無し)	6.000	m			施工P 第0080号代価表 20170901
				仮設工					

本 工 事 費 内 訳 書

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
交通管理工					
交通誘導警備員	1.000	式			
交通誘導警備員A 作業区分(昼間勤務(交替要員無し))	27.000	人日			20170901
直接工事費計					
共通仮設					
共通仮設費					
運搬費					
仮設材運搬費	16.700	t			
仮設材等の運搬(H形鋼、覆工板、簡易土留め) 往路L=19.4km 基本運賃(実数入力)(円/t), 運搬割増率(各種(実数入力)), 運搬割増率(実数入力)(0), その他の諸料金の有無(無)	8.500	t			20170901
仮設材等の運搬(H形鋼、覆工板、簡易土留め) 復路L=19.4km 基本運賃(実数入力)(円/t), 運搬割増率(各種(実数入力)), 運搬割増率(実数入力)(0), その他の諸料金の有無(無)	16.700	t			20170901
仮設材等の積み取り卸し費 往路 作業区分(積み、取卸し(片道分))	8.500	t			20170901
仮設材等の積み取り卸し費 復路 作業区分(積み、取卸し(片道分))	16.700	t			20170901
共通仮設費(率計上)					
共通仮設費計					
純工事費					

本 工 事 費 内 訳 書

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
現場管理費					
工事原価					
一般管理費等					
契約保証費用					
工事費計					
工事価格					
消費税相当額					
請負工事費					

第 0001 号 代価表 鉄筋コンクリート管布設工(B, NC形管, 機械)

10.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
バックホウ運転(山積0.45m ³ 2.9t吊)		日			第0002号 代価表 20170901
諸雑費 (率+まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

J 0 1	条件名称 呼び径	入力値 10	入力名称 800mm
-------	-------------	-----------	---------------

第 0002 号 代価表 バックホウ運転(山積0.45m³ 2.9t吊)

1.000 日 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
運転手 (特殊)		人			
軽油 1. 2号 (陸上用)	55.000	L			
バックホウ (クローラ) [標準・クレーン機能付き] 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9t吊		日			
合計					
			単位当り		

条件名称

入力値

入力名称

第 0003 号 代価表 目地モルタル工(泥濃推進)

100.000 箇所 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
トンネル世話役		人			
トンネル作業員		人			
モルタル練	0.120	m ³			施工P 第0004号 代価表 20170901
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 呼び径	1	800mm
J 0 2 セメント種類	1	普通
J 0 3 施工区分	1	昼間施工

第 0004 号 代価表 モルタル練

施工P(機0.00%, 労59.88%, 材40.12%, 市0.00%)
1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
普通作業員	59.880	%			R1
セメント (普通ポルトランド) 25kg袋入	30.050	%			Z1
コンクリート用骨材 砂 洗い 細目	10.070	%			Z2
			(標準単価 積算単価)	

条件名称	入力値	入力名称
J01 セメント種類	1	普通
J02 混合比	2	1:2

第 0005 号 代価表 組立マンホール設置工(市場単価)

1.000 箇所 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
組立マンホール設置工 1号(内径900mm) 深さ3m超4m以下	1.000	箇所			
諸雑費(まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	規格	8	1号(内径900mm)深さ3m超4m以下
J 0 2	施工規模加算	2	標準より小さい(4箇所未満)
J 0 3	時間的制約を受ける場合の補正	1	無
J 0 4	夜間作業の場合の補正	1	無

第 0006 号 代価表 底部工(1号人孔)

1.000 箇所 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
再生碎石 RC-40	0.230	m ³			
合計					
			単位当り		
条件名称	入力値	入力名称			

第 0007 号 代価表 コンクリート

施工P(機0.00%, 労29.85%, 材70.15%, 市0.00%)
1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
普通作業員	12.250	%			R1
特殊作業員	8.870	%			R2
土木一般世話役	6.780	%			R3
生コンクリート W/C:指定無 18-8-25 (20) 高炉	70.150	%			Z1
			(標準単価 積算単価)	

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 構造物識別	1	無筋・鉄筋構造物
J 0 2 施工条件	2	打設量10m3/日未満かつ高2m以下
J 0 3 コンクリート規格	26	18-8-25 (高炉)
J 0 5 養生工の種類	1	養生無し
J 0 7 現場内小運搬の有無	2	無し

第 0008 号 代価表 モルタル上塗工(マンホール用)

1.000 m² 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
左官		人			
普通作業員		人			
モルタル練	0.020	m ³			施工P 第0004号 代価表 20170901
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 モルタル厚	2	20mm
J 0 2 セメント種類	1	普通
J 0 3 混合比	2	1:2

第 0009 号 代価表 組立マンホール設置工(市場単価)

1.000 箇所 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
組立マンホール設置工 3号(内径1500mm) 深さ4m以下	1.000	箇所			
諸雑費(まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	規格	13	3号(内径1500mm)深さ4m以下
J 0 2	施工規模加算	2	標準より小さい(4箇所未満)
J 0 3	時間的制約を受ける場合の補正	1	無
J 0 4	夜間作業の場合の補正	1	無

第 0010 号 代価表 組立マンホール設置工(市場単価)

1.000 箇所 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
組立マンホール設置工 3号(内径1500mm) 深さ4m超5m以下	1.000	箇所			
合計					
			単位当り		
条件名称		入力値		入力名称	
J 0 1 規格		14		3号(内径1500mm)深さ4m超5m以下	
J 0 2 施工規模加算		2		標準より小さい(4箇所未満)	
J 0 3 時間的制約を受ける場合の補正		1		無	
J 0 4 夜間作業の場合の補正		1		無	

第 0012 号 代価表 型枠

施工P(機0.00%, 労100.00%, 材0.00%, 市0.00%)
1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
型わく工	46.040	%			R1
普通作業員	31.940	%			R2
土木一般世話役	9.740	%			R3
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 型枠の種類	1	一般型枠
J 0 2 構造物の種類	3	鉄筋・無筋構造物 (合板円形型枠)

第 0013 号 代価表 蓋(受枠とも)及びコンクリートブロック据付工

1.000 箇所 当り

名称	数量	単位	単価	金額	箇所 当り 摘要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
トラッククレーン [油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊		日			
諸雑費 (率+まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	調整コンクリートブロック	1	有
J 0 2	打設区分	2	モルタル(1:2)

第 0014 号 代価表 ブロック据付工

1.000 個 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
トラッククレーン [油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊		日			
諸雑費 (率+まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

J 0 1 条件名称
施工区分

入力値
1

入力名称
斜壁

第 0015 号 代価表 ブロック据付工

1.000 個 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
トラッククレーン [油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊		日			
諸雑費 (率+まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

J 0 1 条件名称
施工区分

入力値
3

入力名称
スラブ

第 0016 号 代価表 ブロック据付工

1.000 個 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
トラッククレーン [油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊		日			
諸雑費 (率+まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

J 0 1 条件名称 入力値 入力名称
 施工区分 2 直壁

第 0017 号 代価表 コンクリート

施工P(機0.00%, 労32.19%, 材67.81%, 市0.00%)
1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
普通作業員	14.690	%			R1
特殊作業員	8.580	%			R2
土木一般世話役	6.550	%			R3
生コンクリート W/C:指定無 18-8-25 (20) 高炉	67.810	%			Z1
			(標準単価 積算単価)	

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 構造物識別	1	無筋・鉄筋構造物
J 0 2 施工条件	2	打設量10m3/日未満かつ高2m以下
J 0 3 コンクリート規格	26	18-8-25 (高炉)
J 0 5 養生工の種類	2	一般養生
J 0 7 現場内小運搬の有無	2	無し

第 0018 号 代価表 機械埋戻し(発生土)

1.000 m3 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
機械投入埋戻工(バックホ投入) バックホの機種(山積0.28m3(平積0.2m3))	1.000	m3			第0019号 代価表 20170901
タンパ 締固め	1.000	m3			施工P 第0021号 代価表 20170901
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称

入力値

入力名称

第 0019 号 代価表 機械投入埋戻工(バックホ投入)

100.000 m³ 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
バックホ(クロー) [標準] 排ガス型 (第1次) 山積0.28 m ³ 機械使用条件コード(0), 岩石割増しコード(岩石工の割増対象にしない), 機械損耗部品補正(普通), 供用日当り運転時間(時間), 交替制による割増し(交替制を適用しない), 異常補正(0), 基礎価格補正(しない), 輸送補正(しない), 運転日当り運転時間(時間)		時間			第0020号 代価表 20170901
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 バックホの機種	1	山積0.28m ³ (平積0.2m ³)

第 0020 号 代価表 バックホウ(クローラ) [標準] 排ガス型(第1次) 山積0.28m3

1.000 時間 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
運転手 (特殊)		人			
軽油 1. 2号 (陸上用)	6.300	L			
バックホウ (クローラ) [標準] 排ガス型 (第1次) 山積0.28m3		時間			
合計					
			単位当り		
	条件名称	入力値	入力名称		
J01	機械使用条件コード	0	0		
J02	岩石割増しコード	1	岩石工の割増対象にしない		
J03	機械損耗部品補正	1	普通		
J04	供用日当り運転時間		時間		
J05	交替制による割増し	1	交替制を適用しない		
J06	異常補正	0	0		
J07	基礎価格補正	1	しない		
J08	輸送補正	1	しない		
J09	運転日当り運転時間		時間		

第 0021 号 代価表 タンパ締固め

施工P(機1.53%, 労97.03%, 材1.44%, 市0.00%)
1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
タンパ及びランマ 質量 60~80kg	1.530	%			K1
特殊作業員	51.820	%			R1
普通作業員	45.210	%			R2
ガソリン レギュラー	1.440	%			Z1
			(標準単価 積算単価)	

条件名称

入力値

入力名称

第 0022 号 代価表 ライフプレート取除き工

1.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
クレーン装置付トラック運転(4t積2.9t吊)		日			第0023号 代価表 20170901
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

J 0 1	条件名称 公称径	入力値 2	入力名称 円形 1,500~3,000mm
-------	-------------	----------	--------------------------

第 0024 号 代価表 土砂等運搬

施工P(機47.91%, 労36.88%, 材15.21%, 市0.00%)
1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級	47.910	%			K1
運転手 (一般)	36.880	%			R1
軽油 1.2号 (陸上用)	15.210	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 土砂等発生現場	1	標準
J02 積込機種・規格	1	バックホウ山積0.8m3 (平積0.6m3)
J03 土質	1	土砂 (岩塊・玉石混り土含む)
J04 DID区間の有無	1	無し
J05 運搬距離 (km) (DID区間無)	11	9.5km以下

100.000 m² 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人			
とび工		人			
溶接工		人			
普通作業員		人			
バックホウ(クローラ) [標準・クレーン機能付] 排ガス型(1次) 山積0.28m ³ 1.7t吊 機械使用条件コード(20), 岩石割増しコード(岩石工の割増対象にしない), 機械損耗部品補正(良好), 供用日当り運転時間(時間), 交替制による割増し(交替制を適用しない), 異常補正(0), 基礎価格補正(しない), 輸送補正(しない), 運転日当り運転時間(時間)		日			
諸雑費 (率+まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		
条件名称	入力値	入力名称			

第 0026 号 代価表 覆工板賃料(NO. 1-1到達立坑)

1.000 m² 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
覆工板賃料 鋼製 12ヶ月以内	6.000	月・m ²			
覆工板 修理費及び損耗費	1.000	m ²			
合計					
			単位当り		

条件名称

入力値

入力名称

第 0028 号 代価表 覆工板賃料(No. 2-1両発進立坑)

1.000 m² 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
覆工板賃料 鋼製 12ヶ月以内	6.000	月・m ²			
覆工板 修理費及び損耗費	1.000	m ²			
合計					
			単位当り		

条件名称

入力値

入力名称

第 0029 号 代価表 覆工板受桁賃料(No. 2-1両発進立坑)

1.000 t 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
H型鋼 [杭用] 賃料 H-250 181~360日		日・t			
H型鋼 [杭用] 修理費及び損耗費 軽作業	1.000	t			
合計					
			単位当り		

条件名称

入力値

入力名称

第 0030 号 代価表 覆工板賃料(No. 3-1両到達立坑)

1.000 m² 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
覆工板賃料 鋼製 12ヶ月以内	6.000	月・m ²			
覆工板 修理費及び損耗費	1.000	m ²			
合計					
			単位当り		

条件名称

入力値

入力名称

第 0032 号 代価表 機械掘削工(バックホ)

100.000 m3 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
バックホ(クロー) [標準] 排ガス型 (第1次) 山積0.28 m3 機械使用条件コード(0), 岩石割増しコード(岩石工の割増対象にしない), 機械損耗部品補正(普通), 供用日当り運転時間(時間), 交替制による割増し(交替制を適用しない), 異常補正(0), 基礎価格補正(しない), 輸送補正(しない), 運転日当り運転時間(時間)		時間			第0020号 代価表 20170901
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 バックホの機種	1	山積0.28m3(平積0.2m3)

第 0033 号 代価表 機械掘削工(バックホ)

100.000 m3 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
バックホ(クロー) [標準] 排ガス型(第1次) 山積0.45 m3 機械使用条件コード(0), 岩石割増しコード(岩石工の割増対象にしない), 機械損耗部品補正(普通), 供用日当り運転時間(時間), 交替制による割増し(交替制を適用しない), 異常補正(0), 基礎価格補正(しない), 輸送補正(しない), 運転日当り運転時間(時間)		時間			第0034号 代価表 20170901
諸雑費(まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 バックホの機種	3	山積0.45m3(平積0.35m3)

第 0034 号 代価表 バックホウ(クローラ) [標準] 排ガス型(第1次) 山積0.45m3

1.000 時間 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
運転手 (特殊)		人			
軽油 1. 2号 (陸上用)	9.200	L			
バックホウ (クローラ) [標準] 排ガス型 (第1次) 山積0.45m3		時間			
合計					
			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 機械使用条件コード	0	0
J 0 2 岩石割増しコード	1	岩石工の割増対象にしない
J 0 3 機械損耗部品補正	1	普通
J 0 4 供用日当り運転時間		時間
J 0 5 交替制による割増し	1	交替制を適用しない
J 0 6 異常補正	0	0
J 0 7 基礎価格補正	1	しない
J 0 8 輸送補正	1	しない
J 0 9 運転日当り運転時間		時間

第 0035 号 代価表 発生土埋戻し(BH0.28m3)

1.000 m3 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
機械投入埋戻工(バックホ投入) バックホの機種(山積0.28m3(平積0.2m3))	1.000	m3			第0019号 代価表 20170901
タンパ 締固め	1.000	m3			施工P 第0021号 代価表 20170901
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称

入力値

入力名称

第 0036 号 代価表 発生土埋戻し(BH0.45m3)

1.000 m3 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
機械投入埋戻工(バックホ投入) バックホの機種(山積0.45m3(平積0.35m3))	1.000	m3			第0037号 代価表 20170901
タンパ 締固め	1.000	m3			施工P 第0021号 代価表 20170901
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称

入力値

入力名称

第 0037 号 代価表 機械投入埋戻工(バックホ投入)

100.000 m3 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
バックホ(クロー) [標準] 排ガス型(第1次) 山積0.45 m3 機械使用条件コード(0), 岩石割増しコード(岩石工の割増対象にしない), 機械損耗部品補正(普通), 供用日当り運転時間(時間), 交替制による割増し(交替制を適用しない), 異常補正(0), 基礎価格補正(しない), 輸送補正(しない), 運転日当り運転時間(時間)		時間			第0034号 代価表 20170901
諸雑費(まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 バックホの機種	3	山積0.45m3(平積0.35m3)

第 0038 号 代価表 発生土ダンプトラック運搬工(4t積, 機械積込)

10.000 m3 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
ダンプトラック4t積運転 タイヤ損耗費(良好)		日			第0039号 代価表 20170901
合計					
			単位当り		
条件名称		入力値	入力名称		
J 0 1 積込機種		2	バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)		
J 0 2 DID区間の有無		1	無		
J 0 5 運搬距離(山積0.28m3 DID無)		1	0.5km以下		
J 0 7 タイヤ損耗費		2	良好		

第 0039 号 代価表 ダンプトラック 4 t積運転

1.000 日 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
運転手 (一般)		人			
軽油 1. 2号 (陸上用)	34.000	L			
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 4 t 積級		供用日			
タイヤ損耗費 4 t 積級 良好 供用日		供用日			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

J 0 1	条件名称 タイヤ損耗費	入力値 2	入力名称 良好
-------	----------------	----------	------------

第 0040 号 代価表 発生土ダンプトラック運搬工(4t積, 機械積込)

10.000 m3 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
ダンプトラック4t積運転 タイヤ損耗費(良好)		日			第0039号 代価表 20170901
合計					
			単位当り		
条件名称		入力値	入力名称		
J 0 1 積込機種		1	バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3)		
J 0 2 DID区間の有無		1	無		
J 0 3 運搬距離(山積0.45m3 DID無)		1	0.5km以下		
J 0 7 タイヤ損耗費		2	良好		

第 0041 号 代価表 鉄筋コンクリート管布設工(B, NC形管, 機械)

10.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
バックホウ運転(山積0.45m3 2.9t吊)		日			第0002号 代価表 20170901
諸雑費 (率+まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

J 0 1 条件名称 呼び径 入力値 7 入力名称 500mm

第 0042 号 代価表 鉄筋コンクリート管布設工(B, NC形管, 機械)

10.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
バックホウ運転(山積0.45m3 2.9t吊)		日			第0002号 代価表 20170901
諸雑費 (率+まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

J 0 1 条件名称 呼び径 入力値 6 入力名称 450mm

第 0043 号 代価表 ヒューム管(B形φ450,半管)

1.000 本 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
ヒューム管 (外圧管 1 種) B 形 450×38×2430	0.800	本			
合計					
			単位当り		
条件名称	入力値		入力名称		

第 0044 号 代価表 砂基礎(機械施工)

1.000 m³ 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
砂 埋め戻し用	1.260	m ³			
砂基礎工(機械施工)(市場単価) 施工規模加算(標準より小さい(10m ³ 未満)), 時間的 制約を受ける場合の補正(無), 夜間作業の場合の補 正(無)	1.000	m ³			第0045号 代価表 20170901
諸雑費(まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称

入力値

入力名称

第 0045 号 代価表 砂基礎工(機械施工)(市場単価)

1.000 m3 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
砂基礎工 機械施工	1.000	m3			
合計					
			単位当り		
	条件名称	入力値	入力名称		
J01	施工規模加算	2	標準より小さい(10m3未満)		
J02	時間的制約を受ける場合の補正	1	無		
J03	夜間作業の場合の補正	1	無		

第 0046 号 代価表 建込み工(簡易土留)

10.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
バックホウ(クローラ) [標準・クレーン機能付] 排ガス型(1次) 山積0.45m ³ 2.9t吊		時間			第0047号 代価表 20170901
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

J 0 1	条件名称 掘削深さ	入力値 6	入力名称 4.0m以下
-------	--------------	----------	----------------

第 0048 号 代価表 引抜き工(簡易土留)

10.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型] 16 t 吊		日			
合計					
			単位当り		

J 0 1	条件名称 掘削深さ	入力値 6	入力名称 4.0m以下
-------	--------------	----------	----------------

第 0049 号 代価表 建て込み簡易土留め材賃料(H=4.0m)

1.000 m² 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
簡易土留め賃料 H=4.0m		日			
簡易土留め材整備費 H=4.0m超え	1.000	m ²			
合計					
			単位当り		
条件名称	入力値	入力名称			

第 0050 号 代価表 舗装版切断

施工P(機5.43%, 労42.12%, 材52.45%, 市0.00%)
1.000 m 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 切削深20cm級	3.480	%			K1
特殊作業員	14.420	%			R1
普通作業員	12.580	%			R2
コンクリートカッタ (ブレード) 径22インチ	49.820	%			Z1
ガソリン レギュラー	1.690	%			Z2
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 舗装版種別	2	コンクリート舗装版
J 0 3 コンクリート舗装版厚	1	15cm以下

第 0051 号 代価表 舗装版切断

施工P(機7.00%, 労54.30%, 材38.70%, 市0.00%)
1.000 m 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 切削深20cm級	4.490	%			K1
特殊作業員	18.610	%			R1
普通作業員	16.210	%			R2
コンクリートカッタ (ブレード) 径22インチ	35.300	%			Z1
ガソリン レギュラー	2.180	%			Z2
			(標準単価 積算単価)
条件名称		入力値		入力名称	
J 0 1 舗装版種別		1		アスファルト舗装版	
J 0 2 アスファルト舗装版厚		1		15cm以下	

第 0052 号 代価表 舗装版破碎

施工P(機8.89%, 労84.61%, 材6.50%, 市0.00%)
1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	8.890	%			K1
普通作業員	39.110	%			R1
土木一般世話役	23.610	%			R2
運転手 (特殊)	21.890	%			R3
軽油 1.2号 (陸上用)	6.500	%			Z1
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J01 舗装版種別	2	コンクリート舗装版
J02 障害等の有無	1	無し
J03 騒音振動対策	1	不要
J04 舗装版厚	3	10cm以下
J06 積込作業の有無	1	有り

第 0053 号 代価表 舗装版破碎

施工P(機8.89%, 労84.61%, 材6.50%, 市0.00%)
1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	8.890	%			K1
普通作業員	39.110	%			R1
土木一般世話役	23.610	%			R2
運転手 (特殊)	21.890	%			R3
軽油 1.2号 (陸上用)	6.500	%			Z1
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 舗装版種別	1	アスファルト舗装版
J 0 2 障害等の有無	1	無し
J 0 3 騒音振動対策	1	不要
J 0 4 舗装版厚	3	10cm以下
J 0 6 積込作業の有無	1	有り

第 0054 号 代価表 殻運搬

施工P(機47.91%, 労36.88%, 材15.21%, 市0.00%)
1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級	47.910	%			K1
運転手 (一般)	36.880	%			R1
軽油 1.2号 (陸上用)	15.210	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 殻発生作業	2	舗装版破碎
J 0 2 積込工法区分	4	機械 (騒音対策不要、厚15cm以下)
J 0 3 DID区間の有無	1	無し
J 1 0 運搬距離 (km) (DID区間無)	6	22.0km以下

第 0055 号 代価表 殻運搬

施工P(機47.91%, 労36.88%, 材15.21%, 市0.00%)
1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級	47.910	%			K1
運転手 (一般)	36.880	%			R1
軽油 1.2号 (陸上用)	15.210	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 殻発生作業	2	舗装版破碎
J02 積込工法区分	4	機械 (騒音対策不要、厚15cm以下)
J03 DID区間の有無	1	無し
J10 運搬距離 (km) (DID区間無)	5	11.5km以下

第 0056 号 代価表 下層路盤(歩道部)

施工P(機6.61%, 労68.28%, 材25.11%, 市0.00%)

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
小型バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.11m ³ (平積0.08m ³)	3.420	%			K1
振動ローラ(舗装用) [搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	3.000	%			K2
普通作業員	28.740	%			R1
運転手(特殊)	24.080	%			R2
特殊作業員	13.480	%			R3
再生クラッシャーラン RC-40	23.160	%			Z1
軽油 1.2号(陸上用)	1.900	%			Z2
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 平均厚さ	2	75mmを超え125mm以下
J02 材料	6	再生クラッシャーラン RC-40

第 0057 号 代価表 コンクリート

施工P(機4.86%, 労18.01%, 材77.13%, 市0.00%)

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90~110m ³ /h	4.820	%			K1
普通作業員	8.940	%			R1
特殊作業員	4.870	%			R2
土木一般世話役	1.800	%			R3
運転手 (特殊)	1.720	%			R4
生コンクリート W/C:指定無 18-8-25 (20) 高炉	76.160	%			Z1
軽油 1.2号 (陸上用)	0.970	%			Z2
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 構造物識別	1	無筋・鉄筋構造物
J 0 2 施工条件	1	打設量10m ³ /日以上又は高さ2m超
J 0 3 コンクリート規格	26	18-8-25 (高炉)
J 0 4 設計日打設量	1	10m ³ 以上300m ³ 未満
J 0 5 養生工の種類	2	一般養生
J 0 6 圧送管の追加延長	1	延長無し

第 0058 号 代価表 フィルター層

施工P(機4.02%, 労74.22%, 材21.76%, 市0.00%)
1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
振動ローラ（舗装用） [搭乘・コンバインド式] 排出ガス対策型（第1次） 運転質量3～4 t	3.660	%			K1
普通作業員	31.300	%			R1
特殊作業員	17.910	%			R2
土木一般世話役	9.480	%			R3
運転手（特殊）	8.790	%			R4
フィルター材料 埋め戻し用砂	21.010	%			Z1
軽油 1.2号（陸上用）	0.690	%			Z2
			(標準単価 積算単価)

J 0 1	条件名称 平均厚さ	入力値 4	入力名称 100mm以上120mm未満
-------	--------------	----------	------------------------

第 0059 号 代価表 透水性アスファルト舗装

施工P(機0.62%, 労49.98%, 材49.40%, 市0.00%)

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式] 運転質量0.5~0.6t	0.470	%			K1
振動コンパクタ [前進型] 機械質量40~60kg	0.100	%			K2
特殊作業員	21.490	%			R1
普通作業員	18.700	%			R2
土木一般世話役	5.670	%			R3
アスファルト混合物 開粒度As(13)	49.210	%			Z1
ガソリン レギュラー	0.110	%			Z2
軽油 1.2号(陸上用)	0.070	%			Z3
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 平均幅員	1	1.4m未満
J02 平均厚さ	2	35mm以上45mm未満
J03 締固め後密度	1	2.05t/m3 (標準)

第 0060 号 代価表 ライフプレート掘削土留工(径2000mm以上)

1.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人			
トンネル特殊工		人			
普通作業員		人			
バックホウ[油圧式クローラ型]山積0.45m3(平積0.35m3) (排出ガス対策型)		日			第0061号 代価表 20170901
クレーン装置付トラック運転(4t積2.9t吊)		日			第0023号 代価表 20170901
諸雑費(まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 土質	1	砂質土
J 0 2 公称径	1	円形 2,000~3,900mm
J 0 3 掘削機械	1	バックホウ 山積0.45m3(平積0.35m3)
J 0 4 吊機械	1	トラック(クレーン装置付)2.9t吊4t積

第 0063 号 代価表 ブロック撤去工

1.000 個 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
トラッククレーン [油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊		日			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称

入力値

入力名称

第 0064 号 代価表 構造物とりこわし

1.000 m3 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
構造物とりこわし工 鉄筋構造物 機械施工	1.000	m 3			
合計					
			単位当り		
条件名称		入力値		入力名称	
J 0 1 構造物区分		2		鉄筋構造物	
J 0 2 工法区分		1		機械施工	
J 0 3 施工規模による加算		2		10m3未満	
J 0 4 時間的制約を受ける場合の補正		1		無	
J 0 5 夜間作業補正		1		無	
J 0 6 低騒音・低振動対策		2		不要	

第 0065 号 代価表 殻運搬

施工P(機47.91%, 労36.88%, 材15.21%, 市0.00%)
1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級	47.910	%			K1
運転手 (一般)	36.880	%			R1
軽油 1.2号 (陸上用)	15.210	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 殻発生作業	1	Co (無筋・鉄筋) 構造物とりこわし
J02 積込工法区分	1	機械積込
J03 DID区間の有無	1	無し
J04 運搬距離 (km) (DID区間無)	13	15.5km以下

第 0066 号 代価表 既設管モルタル埋戻工

3.500 m³ 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
グラウトポンプ [横型二連複動ピストン式] 吐出量 37~100L/分		日			
グラウトミキサ [並列2槽式] 200(L)×2		日			
発動発電機(45KVA)		日			第0067号 代価表 20170901
管注入材	3.500	m ³			第0068号 代価表 20170901
諸雑費 (率+まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称

入力値

入力名称

第 0067 号 代価表 発動発電機(45KVA)

1.000 日 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
軽油 1. 2号 (陸上用)	41.000	L			
発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 排出ガス対策型 (第1次) 37/45kVA		供用日			
合計					
			単位当り		

条件名称

入力値

入力名称

第 0069 号 代価表

覆工板・復工板受桁設置工(開削覆工, 設置面積100m2以下)

100.000 m² 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人			
とび工		人			
溶接工		人			
普通作業員		人			
バックホウ(クロー) [標準・クレーン機能付] 排ガス型(1次) 山積0.28m ³ 1.7t吊 機械使用条件コード(20), 岩石割増しコード(岩石工の割増対象にしない), 機械損耗部品補正(良好), 供用日当り運転時間(時間), 交替制による割増し(交替制を適用しない), 異常補正(0), 基礎価格補正(しない), 輸送補正(しない), 運転日当り運転時間(時間)		日			第0070号 代価表 20170901
諸雑費 (率+まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		
条件名称	入力値	入力名称			

第 0070 号 代価表

バックホウ(クローラ) [標準・クレーン機能付] 排ガス型(1次) 山積0.28m³ 1.7t吊

1.000 日 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
運転手 (特殊)		人			
軽油 1. 2号 (陸上用)	40.000	L			
バックホウ (クローラ) [標準・クレーン機能付き] 排ガス型 (第1次) 山積0.28m ³ 1.7t吊		供用日			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 機械使用条件コード	20	20
J 0 2 岩石割増しコード	1	岩石工の割増対象にしない
J 0 3 機械損耗部品補正	2	良好
J 0 4 供用日当り運転時間		時間
J 0 5 交替制による割増し	1	交替制を適用しない
J 0 6 異常補正	0	0
J 0 7 基礎価格補正	1	しない
J 0 8 輸送補正	1	しない
J 0 9 運転日当り運転時間		時間

第 0071 号 代価表

覆工板・復工板受桁撤去工(開削覆工, 設置面積100m2以下)

100.000 m² 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人			
とび工		人			
溶接工		人			
普通作業員		人			
バックホウ(クロー) [標準・クレーン機能付] 排ガス型(1次) 山積0.28m ³ 1.7t吊 機械使用条件コード(20), 岩石割増しコード(岩石工の割増対象にしない), 機械損耗部品補正(良好), 供用日当り運転時間(時間), 交替制による割増し(交替制を適用しない), 異常補正(0), 基礎価格補正(しない), 輸送補正(しない), 運転日当り運転時間(時間)		日			第0070号 代価表 20170901
諸雑費 (率+まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		
条件名称	入力値	入力名称			

第 0072 号 代価表 覆工板賃料(既設柵撤去Φ2500)

1.000 m² 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
覆工板賃料 鋼製 3ヶ月以内	0.200	月・m ²			
覆工板 修理費及び損耗費	1.000	m ²			
合計					
			単位当り		

条件名称

入力値

入力名称

第 0073 号 代価表 覆工板受桁賃料(既設柵撤去Φ2500)

1.000 t 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
H型鋼 [杭用] 賃料 H-250 1～90日		日・t			
H型鋼 [杭用] 修理費及び損耗費 軽作業	1.000	t			
合計					
			単位当り		

条件名称

入力値

入力名称

第 0074 号 代価表 覆工板賃料(既設1号MH撤去Φ2000)

1.000 m² 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
覆工板賃料 鋼製 3ヶ月以内	0.300	月・m ²			
覆工板 修理費及び損耗費	1.000	m ²			
合計					
			単位当り		

条件名称

入力値

入力名称

第 0076 号 代価表 覆工板賃料(既設角形MH撤去Φ2000)

1.000 m² 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
覆工板賃料 鋼製 3ヶ月以内	0.100	月・m ²			
覆工板 修理費及び損耗費	1.000	m ²			
合計					
			単位当り		

条件名称

入力値

入力名称

第 0077 号 代価表 覆工板受桁賃料(既設角形MH撤去Φ2000)

1.000 t 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
H型鋼 [杭用] 賃料 H-200 1～90日		日・t			
H型鋼 [杭用] 修理費及び損耗費 軽作業	1.000	t			
合計					
			単位当り		

条件名称

入力値

入力名称

第 0078 号 代価表 U型側溝[市場単価]

10.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
排水構造物工 U型側溝 L600 60kg以下	10.000	m			
再生砕石 RC-40	0.336	m ³			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 作業区分	1	据付け
J 0 2 L=1000・L=4000・L=5000使用の有無	1	無
J 0 3 U型側溝の種類	8	側溝 (各種)
J 0 5 U型側溝の規格・仕様	1	L=600mm
J 0 6 U型側溝の質量	1	60kg/個以下
J 0 7 施工規模	2	50m未満
J 0 9 夜間作業の補正	1	無
J 1 0 施工箇所における補正	1	無
J 1 1 基礎砕石施工の有無	1	有
J 1 2 基礎砕石の種類	6	砕石 (各種)
J 1 3 基礎砕石設計数量 (実数入力)	0.28	0.28 m ³ /10m

第 0079 号 代価表 歩車道境界ブロック

施工P(機0.44%, 労85.38%, 材14.18%, 市0.00%)
1.000 m 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	0.440	%			K1
普通作業員	26.270	%			R1
ブロック工	17.940	%			R2
型わく工	16.250	%			R3
土木一般世話役	12.590	%			R4
生コンクリート W/C:指定無 18-8-25 (20) 高炉	12.490	%			Z1
再生クラッシャーラン RC-40	1.440	%			Z2
軽油 1.2号 (陸上用)	0.250	%			Z3
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 作業区分	2	再利用設置
J02 ブロック規格	1	A種 (150/170×200×600)
J03 基礎碎石の有無	2	有り
J04 均し基礎コンクリートの有無	2	有り
J05 養生工の有無	2	有り

第 0080 号 代価表 歩車道境界ブロック

施工P(機0.77%, 労96.27%, 材2.96%, 市0.00%)
1.000 m 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	0.770	%			K1
ブロック工	33.570	%			R1
普通作業員	33.470	%			R2
土木一般世話役	18.110	%			R3
特殊作業員	2.690	%			R4
再生クラッシャーラン RB-40	2.520	%			Z1
軽油 1.2号 (陸上用)	0.440	%			Z2
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 作業区分	2	再利用設置
J02 ブロック規格	5	各種 (2000mm以下、50~550kg未満)
J03 基礎碎石の有無	2	有り
J04 均し基礎コンクリートの有無	1	無し

1. 推進工数量計算書

管推進工集計表（φ800泥濃式）

名 称	規 格	単位	数 量	設計数量
路線延長	φ800	m		
管体延長	φ800	m		
推 進 管	φ800mm 50N 1種管 半管1.20m/本	本		
	φ800mm 50N 2種管 半管1.20m/本(在品使用)	本	2	2
	φ800mm 50N 2種管 半管1.20m/本	本	1	1
推進延長 排土管・油圧 ホース等撤去工 添加材注入工	第1スパン No. 2-1 → No. 1-1	m		
	第2スパン No. 2-1 → No. 3-1	m		
	第3スパン No. 4-1 → No. 3-1	m		
	第4スパン No. 4-1 → No. 4-2	m		
	第4スパン No. 5-1 → No. 4-2	m		
	第5スパン No. 5-1 → No. 6-1	m		
	合計	m		
裏込注入工		m		
管目地モルタル工		箇所	3.00	3.00
立坑内管布設工	φ800	m	2.70	2.7
	仮 設 備 工			
支圧壁工	1.0 t /箇所	箇所		
発進坑口工		箇所		
到達坑口工		箇所		
発進鏡切工	ライフプレート L=7.00m/箇所	箇所		
到達鏡切工	ライフプレート L=7.00m/箇所	箇所		
推進用機器設置撤去		箇所		
掘進機発進用受台		箇所		
推進機引き上げ用受け台		箇所		
掘進機据付工		台		
掘進機回転据付工		台		
掘進機分割搬出工		台		
掘進機組立・整備工		台		

管推進工

ヒューム管 管径φ 800mm 推進工 (高耐荷力工法 泥濃方式)

管渠番号	立坑		路線延長 (m) a	人孔種別 上流側 下流側	管 材					推進工			排土体積 m3/m	排土処理 (m3)	管布設延長 (立坑内) (m) l c-i	備 考	
	番 号	種 別			人孔減長 (内径) (m) b1,b2	管渠延長 (m) c	50N/mm管			目地モルタル (箇所) ea1+ea2-1	立坑減長 (m) h1,h2 上流側 下流側	推進延長 (m) i a-(h1+h2)					土質
							1種 半管 1.2m/本	2種 半管 1.2m/本	FJリング (本)								
							(本) ea1	(本) ea2	(本)								
1	1-1 2-1	到達 両発進	3号 4号	0.75 0.90				1		1	1.25 1.50				1.10		
2	2-1 3-1	両発進 両到達	4号 3号	0.90 0.75				1		1	1.50 1.25				1.10		
3	3-1 4-1	両到達 両発進	3号 3号	0.75 0.75				1		1	1.25 1.50				0.50		
計								3		3						2.70	

2. 人孔工数量計算書

1号マンホール(内径900)数量計算書

項目	形状寸法	単位	切替部②	計
マンホール深		m	3.52	
蓋及び受枠	φ 600, T-14	組	1	1
転落防止はしご	φ 600	個	1	1
無収縮モルタル	$(0.82^2 - 0.60^2) \times \pi / 4 = 0.245\text{m}^2$ 0.245m ² × 0.005	m ³	0.001	0.001
調整金具	H=25mm	個		
調整リング	H=50mm	個		
調整リング	H=100mm	個	1	1
調整リング	H=150mm	個	1	1
斜壁ブロック	900 × 600 × 300	個		
斜壁ブロック	900 × 600 × 450	個		
斜壁ブロック	900 × 600 × 600	個	1	1
直壁ブロック	φ 900 × 900	個		
直壁ブロック	φ 900 × 1200	個	1	1
直壁ブロック	φ 900 × 1500	個		
躯体ブロック	φ 900 × 1500	個	1	1
躯体ブロック	φ 900 × 1800	個		
底版ブロック	φ 900 × 130	個	1	1
ブロック据付工	3 m 以下	箇所		
	3 m 超 4 m 以下	箇所	1	1
	4 m 超 5 m 以下	箇所		
底部工		箇所	1	1
削孔	HPφ 450	箇所	1	1
削孔		箇所		
<底部工 数量> 1箇所あたり平均			平均調整高	m
調整コンクリート工	$1/4 \times \pi \times 1.75^2 \times 0.00 =$		m ³ /箇所	
型枠工	$\pi \times 1.75 \times 0.00 =$		m ² /箇所	
基礎砕石(RC-40)	$1/4 \times \pi \times 1.10^2 \times 0.20 \times 1.20 =$		0.23 m ³ /箇所	

3号マンホール(内径1500)数量計算書

項目	形状寸法	単位	No.1-1	No.3-1	No.4-1	No.4-2	No.6-1	計
マンホール深		m	3.63	4.54				
蓋及び受枠	φ 600, T-14	組	1	1				2
転落防止はしご	φ 600	個	1	1				2
無収縮モルタル	<small>(0.82°2-0.60°2) × π / 4=0.245m²</small> 0.245m ² × 0.064	m ³	0.006	0.009				0.015
調整金具	H=25mm	個						
調整金具	H=45mm	個						
調整リング	H=50mm	個						
調整リング	H=100mm	個	1	1				2
調整リング	H=150mm	個						
斜壁ブロック	900 × 600 × 300	個	1					1
斜壁ブロック	900 × 600 × 450	個						
斜壁ブロック	900 × 600 × 600	個		1				1
斜壁ブロック	1500 × 900 × 300	個	1	1				2
直壁ブロック	φ 900 × 900	個						
直壁ブロック	φ 900 × 1200	個						
直壁ブロック	φ 900 × 1800	個		1				1
踊り場直壁ブロック	φ 900 × 600	個						
直壁ブロック	φ 1500 × 1200	個	1					1
躯体ブロック	φ 1500 × 1500	個						
躯体ブロック	φ 1500 × 1800	個	1	1				2
底板ブロック	φ 1500 × 150	個	1	1				2
ブロック据付工	4 m 以下	箇所	1					1
	4 m 超 5 m 以下	箇所		1				1
	5 m 超 6 m 以下	箇所						
底部工		箇所	1	1				2
削孔	HPφ 500	箇所	1					1
削孔	HPφ 800	箇所		1				1
<底部工 数量> 1箇所あたり平均 平均調整高 0.113 m								
調整コンクリート工	1/4 × π × 1.75 ² × 0.11 =		0.27 m ³ /箇所					
型枠工	π × 1.75 × 0.11 =		0.62 m ² /箇所					

4号マンホール(内径1800)数量計算書

項目	形状寸法	単位	No.2-1	No.5-1	計
マンホール深		m	4.51		
蓋及び受枠	φ 600, T-14	組	1		1
転落防止はしご	φ 600	個	1		1
無収縮モルタル	$(0.82^2 - 0.60^2) \times \pi / 4 = 0.245\text{m}^2$ 0.245m ² × 0.014	m ³	0.003		0.003
調整金具	H=25mm	個			
調整金具	H=45mm	個			
調整リング	H=100mm	個	1		1
調整リング	H=150mm	個			
斜壁ブロック	900 × 600 × 450	個	1		1
直壁ブロック	φ 900 × 600	個			
直壁ブロック	φ 900 × 1200	個			
直壁ブロック	φ 900 × 1500	個			
直壁ブロック	φ 900 × 1800	個	1		1
中間スラブ	φ 1800 × 900 × 300	個	1		1
躯体ブロック	φ 1800 × 1800	個			
躯体ブロック	φ 1800 × 2100	個	1		1
底版ブロック	φ 1800 × 250	個	1		1
ブロック据付工	4 m 超 5 m 以下	箇所	1		1
ブロック据付工	5 m 超 6 m 以下	箇所			
削孔	HPφ 800	箇所	1		1
削孔	HPφ 450	箇所	1		1

3. 立坑工数量計算書

工 種 : ライナープレート立坑工
 種 別 : No.1-1到達立坑(ライナープレート立坑)
 区 分 :

1.0 箇所

細別・規格	積算要素・算式	数量
舗装版切断 【舗装種類】:アスファルト舗装 【厚さ】:20cm以下		
舗装版破碎 【舗装種類】:アスファルト舗装 【厚さ】:10cm以下		
殻運搬処理 【殻種別】:アスファルト廃材 【処理】:中間処理施設		
一次掘削		
ライナープレート掘削土留 φ2500		
コンクリート埋戻し (F18-8-25-BB)	7.52	7.00 m3
発生土埋め戻し (路体部)	3.61	3.00 m3
管基礎 RB-40		

工 種 : ライナープレート立坑工
 種 別 : No.1-1到達立坑(ライナープレート立坑)
 区 分 :

1.0 箇所

細別・規格	積算要素・算式	数量
路 床 入 替 RB-40		
残 土 処 分		
グ ラウト 注 入 工		
基 礎 コンクリート (F18-8-25-BB)		
基 礎 砕 石 RB-40、t=20cm		
ライナープレート撤去工 φ2500	1.50	1.50 m

工 種 : ライナープレート立坑工
種 別 : No.1-1到達立坑(ライナープレート立坑)
区 分 :

1.0 箇所

細別・規格	積算要素・算式	数量
覆工板設置工		
覆工撤去工	9.000	9.00 m ²
覆工受桁設置工		
覆工受桁撤去工	0.480	0.480 t
ライナープレート損料		
ライナープレート全損		
ライナープレートスクラップ	0.418	0.418 t
支保材損料	主部材	
	副部材A	
	副部材B	
覆工板損料	9.00	9.00 m ²
覆工受桁損料	0.480	0.480 t

No.1-1到達立坑土量計算書

工 種		計 算 式	数 量	単 位
一 次 掘 削	バックホウ			m ³
ライナープレート掘削土留工 (粘性土・砂質土)	φ 2500			m
	バックホウ 山積Q=0.80m ³			m ³
コンクリート埋戻し		$2.50^2 \times \pi/4 \times 3.110 - 7.75$	7.52	m ³
発生土埋戻し	発生土	$2.50^2 \times \pi/4 \times 1.000 - 1.30$	3.61	m ³
残 土 処 分 工	山積Q=0.80m ³ 10tダンプ			m ³
グラウト注入工				m ³
基礎コンクリート	t=15cm F18-8-25BB			m ³
基礎 砕 石	t=20cm RB-40			m ³
ライナープレート撤去工	φ 2500		1.50	m

工 種 : ライナープレート立坑工
種 別 : No.2-1両発進立坑(ライナープレート立坑)
区 分 :

1.0 箇所

細別・規格	積算要素・算式	数量
舗装版切断 【舗装種類】:コンクリート舗装 【厚さ】:15cm以下		
舗装版破碎 【舗装種類】:コンクリート舗装 【厚さ】:15cm以下		
殻運搬処理 【殻種別】:コンクリート殻		
一次掘削		
ライナープレート掘削土留 φ3000		
コンクリート埋戻し (F18-8-25-BB)	8.65	8.00 m3
発生土埋め戻し (路体部)	15.60	15.00 m3
管基礎 RB-40		

工 種 : ライナープレート立坑工
 種 別 : No.2-1両発進立坑(ライナープレート立坑)
 区 分 :

1.0 箇所

細別・規格	積算要素・算式	数量
路床入替 RB-40		
残土処分		
グラウト注入工		
基礎コンクリート (F18-8-25-BB)		
基礎砕石 RB-40、t=20cm		
ライナープレート撤去工 φ3000	1.50	1.50 m

工 種 : ライナープレート立坑工
 種 別 : No.2-1両発進立坑(ライナープレート立坑)
 区 分 :

1.0 箇所

細別・規格	積算要素・算式	数量
覆工板設置工		
覆工撤去工	16.000	16.00 m ²
覆工受桁設置工		
覆工受桁撤去工	0.960 + 0.640	1.600 t
ライナープレート損料		
ライナープレート全損		
ライナープレートスクラップ	0.501	0.501 t
支保材損料	主部材	
	副部材A	
	副部材B	
覆工板損料	16.00	16.00 m ²
覆工受桁損料	1.600	1.600 t

No.2-1両発進立坑(φ3000)土量計算書

工 種		計 算 式	数 量	単 位
舗装版切断工 (コンクリート舗装)	5cm			m
機械舗装版掘削積込工	5cm			m ²
コンクリート塊処分				m ³
				t
一 次 掘 削	バックホウ			m ³
ライナープレート掘削土留工 (粘性土・砂質土)	φ3000			m
	バックホウ 山積Q=0.80m3			m ³
コンクリート埋戻し		$3.00^2 \times \pi/4 \times 2.65 - 10.08$	8.65	m ³
発生土埋戻し	発生土	$3.00^2 \times \pi/4 \times 2.49 - 2.00$	15.60	m ³
残土処分工	山積Q=0.80m3 10tダンプ			m ³
グラウト注入工				m ³
基礎コンクリート	t=15cm F18-8-25BB			m ³
基礎砕石	t=20cm RB-40			m ³
ライナープレート撤去工	φ3000		1.50	m

工 種 : ライナープレート立坑工
種 別 : No.3-1両到達立坑(ライナープレート立坑)
区 分 :

1.0 箇所

細別・規格	積算要素・算式	数量
舗装版切断 【舗装種類】:アスファルト舗装 【厚さ】:20cm以下		
舗装版破碎 【舗装種類】:アスファルト舗装 【厚さ】:10cm以下		
殻運搬処理 【殻種別】:アスファルト廃材 【処理】:中間処理施設		
一次掘削		
ライナープレート掘削土留 φ2500		m
コンクリート埋戻し (F18-8-25-BB)	4.78	4.00 m ³
発生土埋め戻し (路体部)	11.72	11.00 m ³

工 種 : ライナープレート立坑工
 種 別 : No.3-1両到達立坑(ライナープレート立坑)
 区 分 :

1.0 箇所

細別・規格	積算要素・算式	数量
路 床 入 替 RB-40		
残 土 処 分		m3
グ ラウト 注 入 工		m3
基 礎 コンクリート (F18-8-25-BB)		m3
基 礎 砕 石 RB-40、t=20cm		m2
ライナープレート撤去工 φ2500	1.50	1.50 m

工 種 : ライナープレート立坑工
種 別 : No.3-1両到達立坑(ライナープレート立坑)
区 分 :

1.0 箇所

細別・規格	積算要素・算式	数量
覆工板設置工		m2
覆工撤去工	9.000	9.00 m2
覆工受桁設置工		0.000 t
覆工受桁撤去工	0.480	0.480 t
ライナープレート損料		
ライナープレート全損		
ライナープレートスクラップ	0.418	0.418 t
支保材損料	主部材	
	副部材A	
	副部材B	
覆工板損料	9.00	9.00 m2
覆工受桁損料	0.480	0.480 t

No.3-1両到達立坑(φ2500)土量計算書

工 種		計 算 式	数 量	単 位
一 次 掘 削	バックホウ			m³
ライナープレート掘削土留工 (粘性土・砂質土)	φ2500			m
	バックホウ 山積Q=0.80m3			m³
コンクリート埋戻し		$2.50^2 \times \pi/4 \times 2.122 - 5.64$	4.78	m³
発生土埋戻し	発生土	$2.50^2 \times \pi/4 \times 2.898 - 2.51$	11.72	m³
残土処分工	山積Q=0.80m3 10tダンプ			m³
グラウト注入工				m³
基礎コンクリート	t=15cm F18-8-25BB			m³
基礎砕石	t=20cm RB-40			m³
ライナープレート撤去工	φ2500		1.50	m

ライナープレート計算表

立坑 No.	掘削深 (m)	立坑形状 円形型 mm	ライナープレート				損料		鏡切り 直 径 m	スクラップ(鏡切部)			重量(C) t	全 損 A-(B+C) t
			設置工	撤去工	1m当り重量	総重量(A)	高さ	重量(B)		枚数	面積(スクラップ)	単位重量		
			m	m	t	t	m	t		枚	m ²	t/m ²		
No.1-1	4.46	φ 2500	4.00	1.50	0.279	1.116	1.50	0.418	1.060	1	0.88	0.036	0.031	0.667
No.2-1	5.49	φ 3000	5.00	1.50	0.334	1.670	1.50	0.501	1.060	1 2	0.31 1.76	0.035	0.071	1.098
No.3-1	5.37	φ 2500	5.00	1.50	0.279	1.395	1.50	0.418	1.060	1	0.88	0.036	0.031	0.946
計						4.181		1.337					0.133	2.711

ライナープレート重量計算表

φ 2,000																
10m当たり	P-10	26.00	Kg/枚×	4.00	枚×			20.00	段=	2,080.00	Kg/10m					
	P- 8	21.10	Kg/枚×	0.00	枚×			20.00	段=	0.00	Kg/10m					
	P-10ボルト	0.137	Kg/本×	10.00	本×	4.00	枚×	19.00	段=	104.12	Kg/10m					
	P- 8ボルト	0.137	Kg/本×	8.00	本×	0.00	枚×	19.00	段=	0.00	Kg/10m					
	縦ボルト	0.137	Kg/本×	4.00	本×	4.00	枚×	20.00	段=	43.84	Kg/10m					
										2,227.96	Kg/10m					
										≒	2.228	t/10m				
										1 m当たり=	0.223	t/m				
										1 m ² 当たり	0.223	t/m ÷	6.283	m =	0.035	t/m ²
φ 2,500																
10m当たり	P-10	26.00	Kg/枚×	5.00	枚×			20.00	段=	2,600.00	Kg/10m					
	P- 8	21.10	Kg/枚×	0.00	枚×			20.00	段=	0.00	Kg/10m					
	P-10ボルト	0.137	Kg/本×	10.00	本×	5.00	枚×	19.00	段=	130.15	Kg/10m					
	P- 8ボルト	0.137	Kg/本×	8.00	本×	0.00	枚×	19.00	段=	0.00	Kg/10m					
	縦ボルト	0.137	Kg/本×	4.00	本×	5.00	枚×	20.00	段=	54.80	Kg/10m					
										2,784.95	Kg/10m					
										≒	2.785	t/10m				
										1 m当たり=	0.279	t/m				
										1 m ² 当たり	0.279	t/m ÷	7.854	m =	0.036	t/m ²
φ 3,000																
10m当たり	P-10	26.00	Kg/枚×	6.00	枚×			20.00	段=	3,120.00	Kg/10m					
	P- 8	21.10	Kg/枚×	0.00	枚×			20.00	段=	0.00	Kg/10m					
	P-10ボルト	0.137	Kg/本×	10.00	本×	6.00	枚×	19.00	段=	156.18	Kg/10m					
	P- 8ボルト	0.137	Kg/本×	8.00	本×	0.00	枚×	19.00	段=	0.00	Kg/10m					
	縦ボルト	0.137	Kg/本×	4.00	本×	6.00	枚×	20.00	段=	65.76	Kg/10m					
										3,341.94	Kg/10m					
										≒	3.342	t/10m				
										1 m当たり=	0.334	t/m				
										1 m ² 当たり	0.334	t/m ÷	9.425	m =	0.035	t/m ²

4.付帯工数量計算書

舗装復旧数量集計表

切替部②と既設壊しの合計

工 種	仕 様	単 位	数 量	摘 要
舗装版切断	コンクリート 15cm以下	m	8.0	8.00
〃	アスファルト	m	20.00	20.0
舗装版取壊し	コンクリート 10cm以下	m ²	174.0	174.00
〃	アスファルト 10cm以下	〃	6.0	5.60
殻運搬	無筋コンクリート	m ³	12.0	174.00 × 0.07 = 12.18
〃	アスファルト	m ³	0.2	6.00 × 0.04
殻処分	無筋コンクリート	t	29.0	12.18 × 2.35
〃	アスファルト	〃	0.5	0.24 × 2.05
コンクリート 舗装版復旧工	RC-40 t=100mm	m ²	250.0	250.00
〃	ワイヤーメッシュ φ6 #150	m ²	440.0	440.00
〃	18-8-20BB t=70mm	m	30.8	440.00 × 0.07
アスファルト 舗装版復旧工	透水性As舗装 t=4cm	m ²	6.0	5.55
〃	下層路盤 RC-40 t=100mm	m ²	6.0	5.55
〃	フィルター層 砂 t=100mm	m ²	6.0	5.55

土留工数量計算書

						軽量鋼矢板		建込み簡易土留工						軽量金属支保工		適用
						II型								1段	2段	舗装種別
路線 番号	人孔 番号	掘削 延長	土留 延長	掘削深	平均 掘削深	h=2.5m	h=3.0m	h=1.5m	h=2.0m	h=2.5m	h=3.0m	h=3.5m	h=4.0m	h=4.5m	2.0m以下	
切替部①	1-1	1.53	1.53	0.99 1.97	1.48											
切替部②	2-1	2.34	2.34	3.71 3.72	3.72								2.34			
合計		3.87	3.87										2.34			

舗装復旧計算書

工種	種別	細別	算式		数量	単位
舗装版切断	コンクリート舗装	15cm以下	8.00	= 8.00	8.00	m
舗装版取り壊し		15cm以下	190.00 - 4.00 × 4.00	= 174.00	174.00	m ²
殻運搬	コンクリート	ダンプトラック10t	174.00 × 0.07	= 12.18	12.18	m ³
舗装版復旧工	路盤工	t=100mm RC-40	250.00	= 250.00	250.00	m ²
	ワイヤーメッシュ	φ6 #150	190.00 + 250.00	= 440.00	440.00	m ²
	コンクリート舗装	t=70mm 18-8-20BB	190.00 + 250.00	= 440.00	440.00	m ²
					1913	

The diagram illustrates the project site, featuring National Route 6 (6号国道) and various road segments. Two specific areas are highlighted with red hatching: a larger area labeled **A=250m² (Co舗装)** and a smaller area labeled **A=190m² (撤去・Co舗装)**. The plan includes numerous technical details such as utility lines (e.g., HP φ300, GA), manholes (e.g., KT17, GA), and elevation points (e.g., 23.98, 24.01, 24.30). The overall layout shows the intersection and alignment of roads, with the reconstruction areas clearly demarcated.

既設柵撤去数量計算

名 称	形状・寸法	単位	数 量	算 式
土 工				
一次掘削		m ³	2.9	$(3.0 \times 3.0 - 1.30 \times 1.30) \times 0.40 = 2.92$
ライナープレート掘削	φ 2500	m	3.32	$3.72 - 0.40 = 3.32$
掘削		m ³	10.6	$2.50^2 \times \pi / 4 \times 3.32 - 1.30 \times 1.30 \times 3.32 = 10.69$
埋戻し		m ³	18.2	$2.50^2 \times \pi / 4 \times 3.72 = 18.26$
不足土		m ³	-4.6	$(2.92 + 10.69) - 18.26 = -4.65$
撤去工				
コンクリート壊し	柵	m ³	3.4	$(1.30^2 - 0.90^2) \times 3.52 + 1.30^2 \times 0.20 - \pi / 4 \times 0.6^2 \times 0.20 = 3.38$
仮設工				
覆工板設置・撤去	3000×1000×200	m ²	9.0	$3.0 \times 3.0 = 9.0$
覆工受桁 設置・撤去	H-250×250×9×14	t	0.43	$3.0m \times 2本 \times 71.8kg/m \div 1000 = 0.431$
ライナープレート撤去		m	3.50	
ライナープレート損料		t	0.97	$3.50m \times 0.279t/m = 0.977$
覆工板損料		m ²	9.00	
覆工受桁損料		t	0.43	

既設1号マンホール撤去数量計算

(1/2)

名 称	形状・寸法	単位	数 量	算 式
土 工				
一次掘削		m3	2.0	$(3.0 \times 2.0 - 0.76^2 \times \pi / 4) \times (0.40 - 0.04) = 2.00$
ライナープレート掘削	φ2000	m	1.80	$2.20 - 0.40 = 1.80$
掘削		m3	4.1	$(2.00^2 - 1.05^2) \times \pi / 4 \times 1.80 = 4.10$
埋戻し	発生土	m3	6.6	$2.00^2 \times \pi / 4 \times 1.80 + 3.00 \times 2.00 \times 0.16 = 6.61$
	砂	m3	0.6	$3.0 \times 2.0 \times 0.10 = 0.60$
不足土		m3	-0.5	$(2.00 + 4.10) - 6.61 = -0.51$
撤去工				
人孔内モルタル充填		m3	2.6	$0.90^2 \times \pi / 4 \times (4.46 - 0.49) + 0.60^2 \times \pi / 4 \times 0.90 \div 2 = 2.65$
組立MH撤去	H=3.0m以下	ヶ所	1.0	
撤去がら処分		m3	0.48	$(1.05^2 - 0.90^2) \times \pi / 4 \times 1.70 + (1.05^2 - 0.60^2) \times \pi / 4 \times 0.16 = 0.48$
既設横断管 モルタル埋殺し	φ600	m3	9.8	$0.60^2 \times \pi / 4 \times (5.60 + 29.30) = 9.87$
仮設工				
覆工板設置・撤去	3000×1000×200	m ²	6.0	$3.0 \times 2.0 = 6.0$
覆工受桁 設置・撤去	H=200×200×8×12	t	0.20	$2.0m \times 2本 \times 49.9kg/m \div 1000 = 0.200$
ライナープレート撤去	φ2000	m	2.00	
ライナープレート損料		t	0.44	$2.00m \times 0.223t/m = 0.446$
覆工板損料		m ²	6.00	
覆工受桁損料		t	0.20	

既設角形マンホール撤去数量計算

名 称	形状・寸法	単位	数 量	算 式
土 工				
一次掘削		m ³	1.8	$(3.0 \times 2.0 - 0.76^2 \times \pi / 4) \times (0.40 - 0.07) = 1.83$
ライナープレート掘削	φ 2000	m	2.30	$2.70 - 0.40 = 2.30$
掘削		m ³	5.2	$(2.00^2 - 1.05^2) \times \pi / 4 \times 2.30 = 5.23$
埋戻し	発生土	m ³	7.8	$2.00^2 \times \pi / 4 \times 2.05 + 3.00 \times 2.00 \times 0.23 = 7.82$
不足土		m ³	-0.7	$(1.83 + 5.23) - 7.82 = -0.76$
撤去工				
人孔内モルタル充填		m ³	6.8	$0.90^2 \times \pi / 4 \times 3.90 + 1.50 \times 1.50 \times 1.80 + 0.80 \times 0.80 \times 0.50 = 6.85$
組立MH撤去	H=3.0m以下	ヶ所	1.0	
撤去がら処分		m ³	0.52	$(1.05^2 - 0.90^2) \times \pi / 4 \times 1.80 + (0.82^2 - 0.60^2 + 1.05^2 - 0.90^2) / 2 \times \pi / 4 \times 0.45 = 0.52$
仮設工				
覆工板設置・撤去	3000×1000×200	m ²	6.0	$3.0 \times 2.0 = 6.0$
覆工受桁 設置・撤去	H=200×200×8×12	t	0.20	$2.0m \times 2本 \times 49.9kg/m \div 1000 = 0.200$
ライナープレート撤去	φ 2000	m	2.50	
ライナープレート損料		t	0.55	$2.50m \times 0.223t/m = 0.558$
覆工板損料		m ²	6.00	
覆工受桁損料		t	0.20	

